

日本ニアショア開発推進機構の認定取得にあたり河北新報に記事が記載されました。

平成28年12月3日

掲載新聞	河北新報
掲載日	平成28年12月3日 朝刊
タイトル	東北システムズ・サポート ニアショア企業 宮城で初の認定
記事内容	<p>～河北新報からの引用～</p> <p>システム開発の東北システムズ・サポート（仙台市）は2日、一般社団法人日本ニアショア開発推進機構（東京）から、開発力や事業遂行力が高い企業として認定を受けた。全国19社目で、宮城県では初めて。</p> <p>機構は、システム開発を海外企業に発注する「オフショア」に対し、地方の企業に発注する「ニアショア」を推進する団体。機構によると近年、為替などのリスクがなく、首都圏よりコストが安いニアショアへの関心が高まっている。</p> <p>認定はプロジェクト管理や顧客対応など50項目で審査し、基準を満たした企業に与える。機構が首都圏のメーカーなど発注元から相談を受けた場合、認定企業を優先して紹介する。</p> <p>東北システムズ・サポート社の上杉仁システム開発事業本部長は「ニアショア案件の拡大に取り組んできた。認定を受けて本格的に首都圏の仕事を取り込み、地域経済に貢献したい」と話した。</p>